

安全運転支援装置で安心ドライブ

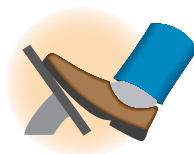
■総務課庶務係 内線211



10月1日スタート！高齢運転者向け
後付け安全運転支援装置設置費補助

高齢者のアクセルとブレーキの踏み間違いによる事故が全国で相次いで発生しています。

町では、高齢運転者の交通事故の防止と事故時の被害軽減を目的に「後付け安全運転支援装置」の設置費用の一部を補助します。



■補助対象者

町内在住の70歳以上で、自動車運転免許証を保有する、町税を滞納していない人

■対象となる装置

アクセルペダルの踏み間違いなどによる急加速を抑制する装置

■対象の自動車

- ・自動車検査証に「自家用」と記載された自動車で、原則として申請者が所有者欄もしくは使用者欄に記載されていること
- ・安全運転支援装置を設置することが可能である自動車
- ・町内を使用の本拠とする自動車

■補助対象経費

令和元年10月1日以降の安全運転支援装置の購入・設置費用

■補助額

補助対象経費の3分の2

※1,000円未満切捨て、上限5万円

■申請手続き

補助金を希望する人は、装置を購入し設置する前に町総務課庶務係にお問合せください。

装置の設置前に

ご連絡ください



紹介します

甘楽町教育長



近藤秀夫さん
(福島・再任)

任期
令和元年10月1日
から3年間

教育委員会は、教育長と4人の教育委員で組織され、教育の方針や施策を決定します。

固定資産評価 審査委員会委員



友松義和さん
(福島・新任)

任期
令和元年9月30日
から3年間

固定資産評価審査委員会は、土地や建物の評価額についての不服を審査し決定します。

町発足60周年記念事業

カウントダウン記念写真

11月4日(月・振休)に町文化会館で開催する「町発足60周年記念式典」に向け、町民や町にゆかりのある60組が写真でカウントダウンを行っています。町ホームページで毎日更新しているほか、式典当日には60組全ての写真を文化会館に掲示します。

→町HPはこちら



水曜日 は延長業務日

毎週水曜日は夜7時15分まで全ての役場業務を延長しています。

お仕事帰りなどにぜひご利用ください。



証明書自動交付機リニューアルのご案内

■住民課住民係 内線264・住民課税務係 内線262

役場玄関に設置されている「証明書自動交付機」で交付できる証明書を10月1日から追加します。引き続きご利用ください。



	自動交付機で 交付できるもの	手数料
今までの 交付証明	<ul style="list-style-type: none"> ●住民票（世帯全員） ●住民票（世帯一部） ●印鑑証明書 ●所得証明書 ●課税証明書 	1通 200円
10月1日 以降の 交付証明	上記の証明書に下記の証明書が追加 <ul style="list-style-type: none"> ●マイナンバー入りの住民票 ※選択した場合のみ ●所得・課税・扶養証明書(所得・課税・扶養状況を含む全部証明) 	1通 200円
利用時間	午前7時30分から午後8時まで (365日利用が可能です)	

※証明書自動交付機を利用する場合は、印鑑登録をした際に交付される印鑑登録証（かんらまちカード）と、それに付けた暗証番号が必要です。



※印鑑証明書、所得証明書、課税証明書、所得・課税・扶養証明書については、ご本人以外のもは交付できません。

※青い登録証をお持ちの方は、かんらまちカードに無料で切り替えできます。手続きには、本人が登録証を持参し、運転免許証などによる本人確認が必要です(切り替えは平日のみ)。

幼児教育・保育の無償化が始まりました！

■学校教育課学校教育係 内線510・健康課福祉係(にこにこ甘楽) (67) 7655 内線602

10月から無償



幼稚園、保育園、認定こども園などを利用する3歳から5歳までの全ての子どもと「0歳から2歳までの子ども」で、町民税非課税世帯の子ども」の利用料が無償化となりました。

ただし、教材費、行事費などは無償化となりませんので、引き続き保護者負担となります。

幼稚園や認定こども園で
実施する預かり保育

幼稚園などの教育標準時間後に園で実施する預かり保育も、町から「保育の必要性の認定」を受け、世帯は無償化の対象となります。

た。今後、就労などにより保育の必要性が生じる場合は町学校教育課へお問合せください。

町独自の第3子以降の無料化制度該当世帯は、引き続き無料で利用できます。

※「保育の必要性の認定」は、就労など保育園の利用と同等の要件となります。



■問合せ先
幼稚園に関すること…学校教育課
学校教育係
保育園に関すること…健康課福祉係

全国学力・学習状況調査の結果をお知らせします

■学校教育課学校教育係 内線510・511

小学6年生と中学3年生を対象(今年4月実施)

(1)平均正答率

国語は全国や県平均と比べて約1〜2ポイント下回る結果でした。算数は全国や県平均と比べて約1〜2ポイント上回る結果でした。

小学校

中学校

国語は全国や県平均と比べて約1ポイント上回り、数学は全国や県平均と比べて約4ポイント上回る結果でした。今回初めて実施された英語は、全国や県平均と比べて2〜3ポイント下回りました。

■小学校平均正答率 (%)

	国語	算数
甘楽町	63.0	67.0
群馬県(公立)	65.0	65.0
全国(公立)	63.8	66.6

■中学校平均正答率 (%)

	国語	数学	英語
甘楽町	74.0	64.0	54.0
群馬県(公立)	73.0	60.0	57.0
全国(公立)	72.8	59.8	56.0

※町や県の平均正答率は四捨五入した値

するために何をすべきか考えることがありますが「か」という質問に対して、「当てはまる」と回答した児童の割合が、全国平均を大きく上回りました。

一方、中学校でも「人が困っているときは進んで助けていますか」のほか、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」「読書は好きですか」という質問に対して、「当てはまる」と回答した生徒の割合が、全国平均を大きく上回りました。

(2)児童・生徒への

質問紙調査結果



今年度は町内の小中学校において、英語を担当する先生がほかの小中学校へ行って授業をしたり見合ったり、あるいは英語の教え方などについて話し合ったりする取り組みを進めています。中学生だけでなく小学生の英語力の育成にも力を入れていきます。

児童・生徒の質問紙調査について、小学校では「人が困っているときは進んで助けていますか」「将来の夢や目標を持っていますか」「今住んでいる地域の行事に参加していますか」「地域や社会をよく

こうした結果から、甘楽町の子どもたちが、心身ともに健やかに成長していることがうかがえます。今後とも、家庭や地域の皆さんの温かいご支援・ご協力をよろしくお願ひします。



善意の紹介

●飯野文江さん(埼玉県上尾市)
甘楽町風景写真11点を寄付されました。

●楽山園の春・夏・秋・冬各1点

●羽ばたけ未来へ 1点

●御殿のお月見会組み写真3点

●月夜の宴 1点

●三軌展 村祭り 2点

●富岡かぶらロータリークラブ(富田昭仁会長)
グラウンド整備用の木製トンボ6本を寄付されました。

●丸澤桂子さん(善慶寺)
公民館大会議室のピアノカバー一式を寄付されました。

善意に深く感謝し、
広く皆さんにお知らせします



「ありがとう」 家族の支えが 夢への一歩 (甘楽中2年 田中優里奈)
伝えたい 心を満たす ありがとう (甘楽中2年 三森亜紀)

甘楽町青少年育成推進員連絡協議会が平成30年度に募集した「家庭の日」標語の優秀賞作品です。(学年は30年度・敬称略)

毎月
第1日曜日
家庭の日